

区 分	内 容	交 付 数
Aセット	バジャマ、肌着(上・下)、タイツ、エプロン、ストレッチカバーオール	104
Bセット	マザースバック、オムツカバー(2枚)	60
Cセット	ベビー毛布(カバー付)、ベビーバスタオル	75
Dセット	国民医学大辞典、赤ちゃん百科	101
	計	340

(3) 銀婚祝賀(18年目)

本年度内に銀婚を迎えた組合員に記念品を贈呈して祝福するとともに、県中教育事務所管内の該当者を招待して合同銀婚祝賀式を行った。

該当者 657名

合同銀婚祝賀式

期 日 11月8日

場 所 郡山会館

出席者 県中教育事務所管内の該当者98組 180人

(4) 母子、父子家庭親子招待(13年目)

母子家庭及び父子家庭の生活の主体者である組合員の日ごろの労をねぎらうため、親子ともども指定する旅館に招待し宿泊費の助成を行った。

参加者 57家族 144人

助成額 大人 9,000円、小人 6,000円限度

(5) 保養所等利用助成(15年目)

組合員が保養又は旅行のため当支部指定の共済組合宿泊施設を利用した場合、利用者の経済負担の軽減を図るため利用券を発行して助成した。

なお、「あずま荘」及び「郡山会館」については、県教委主催等の会議室利用助成も行った。

ア 助成額 宿泊利用 1泊につき 1,300円

会議室 あづま荘 5割
郡山会館 3割

イ 助成件数 宿泊利用助成 13,067件

県内 " 10,739件

県外 " 2,328件

会議室利用助成

「あずま荘」 70件

「郡山会館」 58件

(6) 弔慰供花(8年目)

現職中に死亡した組合員の霊前に花輪を供えて、追悼の意を表した。

実施件数 39件

5 互助会単独事業

(1) 公益事業

① 互助会文庫(9年目)

広く県民の教育文化の向上と、振興発展に寄与するため、県立図書館に対し、図書を寄付し、移動巡回車「あづま号」に互助会文庫を設け、広く県民の利用に寄与した。

期 日 昭和55年6月9日

寄付物件 一般図書 674冊

② へき地教育事業助成(9年目)

へき地学校の児童生徒の健康管理の一助とするため、県人事委員会指定特地以上のへき地学校に対し、救急医薬品を贈呈した。

対象学校 234校(季節分校12校)

配布品目数 50品目(自由選択)

③ 教育塔合祀遺族助成(7年目)

本県関係の教育塔合祀者の遺族で、教育祭(大阪市)に出席した遺族に対し、旅費を助成した。

助成該当者 1人

(2) 厚生給付

次のとおり給付を行った。

区 分	給付人員	給 付 総 額	備 考
医薬品補給給付金	5,676人	51,022,100円	
結 婚 祝 金	392	11,760,000	
入 学 祝 金	3,677	46,680,000	
計	9,745	109,462,100	

(3) 厚生事業

① 芸術鑑賞助成(6年目)

会員がすぐれた舞台芸術を鑑賞することにより、これらに対する理解を深め教育の向上を図るため、観覧料の助成を行った。

助成状況は、次のとおりである。

ア 日 展 8月9日～8月31日

県文化センター 2,900人

イ 移動芸術 1,223人

月 日	演 目	開 催 地
9/27	バレエ「白鳥の湖」	福 島
10/7	ミュージカル「コーラス・ライン」	いわき
10/8	オペラ「カルメン」	二本松
10/9	"	会津若松
10/9	松竹大歌舞伎	いわき
11/25	能楽「狂言・能」	会津若松
11/26	"	福 島

② 指定旅館等利用助成

県内・県外に指定旅館を設け、会員が旅行等の際の便宜と経済負担の軽減を図るため、利用券を発行して助成したほか、教育関係諸団体が「あづま荘」及び「郡山会館」で会議をした場合、会議室使用料の助成を行った。

区 分	施設数	助成件数	助 成 額
県 内	39所	24,657件	1泊につき 1,300円
県 外	8	1,335	"
計	47	25,992	